



日独産業協会  
Deutsch-Japanischer  
Wirtschaftskreis

Graf-Adolf-Straße 49  
40210 Düsseldorf, Deutschland

Tel. +49 (0) 211 - 99 45 91 91  
Fax +49 (0) 211 - 99 45 92 12  
E-Mail info@djw.de  
Internet www.djw.de

DJWシンポジウム  
結びの言葉  
2016年6月17日、ベルリン

## スタートアップ 起業家に必要な10の資質

- **革新的技術**を持たねばならないことは当然である。底に穴のあいた履き古しの靴では、高みへと到達することはままならない。最新の走行装置を持ってはじめて、競合を抜き去ることができる。
- もっとも、イノベーションそれだけでは十分とはいえない。人々の財布を開かせるにはどうすればよいか？多くの人は、新たな技術に注意を払うことなく通り過ぎていくものである。第二に必要なものは、イノベーションをビジネスへ利用するための**アイデア**である。
- 重要な前提条件の三つ目は、驚くなかれ、**資金の不足**である。実際に、成功を収めているスタートアップ企業は、潤沢な資金を有していない。むしろ「簡素なガレージ」は、スタートアップのシンボルにさえなっている。出発時において財布が空であることは、着想に高く飛び立つために必要な翼を与えるため、また創造性を最大限に発揮し、そして適切な飛行高度を保つうえで、役立つのだ。
- 四点目の資質も欠くことができない。首尾よくスタートを切るためには、世情に通じ、生まれながらにして人を惹きつける力を備えていることが望ましい。それというのも、起業家とは説得の達人、ないしは**説得の確信犯**であることが求められるからである。人々の財布の紐を緩ませるためにも。
- 更にいえば起業家は、**スリの名人**でなくてはならない。額面通りには受け止めないでもらいたい。それでもなお、この五番目の資質なしに事は運ばない。人々の財布に手をのばすには、その手法に精通していなければならない。起業家は、様々なタイプの人々と対峙することになる。浪費癖のあるギャンブラーもいれば、チャンスとリスクを天秤に掛けることに長けた計算高い冷徹な打算家もいよう。タイプにより、異なる手法と態度を使い分けねばならない。
- 起業家に必要な六つ目の特性は、登山の最中、転落の危険性に気づくことさえなく、深い谷間を通過することのできる**無邪気な大胆さ**である。たとえ断崖絶壁に気づいたとしても、危険を笑い飛ばすことができるほどに、十分な若さ(ここでいう若さとは、年齢を尺度とするものではない)を備えている必要がある。

- 何度でも挑戦し、何度でも失敗するがよい。前回より「うまく」失敗すればそれでいい。アングロサクソン作家からの引用である。このことを第七番目に挙げたい。起業家は、たとえ進み行く道が想像していたよりも長く急勾配であったとしても、前途に不測の事態が待ち受けていたとしても、谷を下り、そしてまた上らねばならない。困難に直面しようとも、新たに氣力をみなぎらせ、もう一度、アクセルを踏み直す能力が求められる。どんな時でも、躓く回数よりも一回だけ多く立ち上がるのだ。
- 世界を変えゆくことへの**高揚感**もその資質として重要である。気持ちが高まると体内に、最後まで戦い抜くための「やる気ホルモン」テストステロンの分泌が促進されるのだ。「屈服せず、雄々しさを示し、神々の力をこちらへ呼び寄せろ」とはゲーテの言葉である。これを科学的な表現に置き換えたならば、起業家たるもの心身ともに、ストレス状況下で必要となるホルモンを分泌する準備ができていなければならない、ということだろう。つまりアドレナリンが必要となる。以上が八点目である。
- 徐々に終盤へと差し掛かってきたが、九番目は、後人の下す判断に一喜一憂しないことである。成功を収め**後世からの賞賛**を得られることもあれば、敗北という屈辱を受けることもあろう。「スタートアップ」へと跳躍するための翼さえ持たない我々は、具体的な結果が伴うか否かにかかわらず、起業家たちの努力を十分に評価すべきである。その点において米国は先を行く。
- そして最後に必要なのは、酷ではあるが**運**である。老フリッツ(フリードリッヒ大王)も、「どんなに優れた戦略家であろうと、いかに猛々しく、または献身的に戦おうとも、運に見放された指揮官は役に立たない」と述べている。いかに有能な人物であっても、成功するためには、運に恵まれなければならない。「誰もが自分自身の幸運の鍛冶屋である(運命は自らの手で切り開くもの)」という諺があるが、私はこれに疑問符を打ちたい。「火はまだ熱い、より狙いを定め力強くハンマーを打ち下ろせ」、と鍛冶屋は言う。それでもなお、この十番目の資質、運だけは、持たぬものに持たせることはできないのだ。

マイクロソフトのビル・ゲイツ、アップルのスティーブ・ジョブズ、グーグルのラリー・ページ、フェイスブックのマーク・ザッカーバーグ——世界に変革をもたらした近年のスタートアップの英雄たちは、後々にも賞賛を享受することになろう。その一方で、陽の目を見ずにいる人々も存在する。我々はこの掟から逃れることはできない。そうあらしめよ、恐るるに足らず！

ルプレヒト・フォン・ドラク